第４２回山梨県少年馬術選手権大会実施要項

令３年１０月１８日

山梨県馬術連盟

会長 土橋　亨(公印略)

1. 主催 山梨県馬術連盟
2. 開催期日 令和３年度１１月２１日(日)

1. 開催場所 山梨県馬術競技場
2. 参加資格 山梨県在住であり、現在中学１年生から高校２年生までにあたるもの

1. 目的 ・本県若手騎乗者の長期にわたる強化を浸透させるために、中学・高校生徒を対象とし、

基礎基本の確立に挑戦することにより、将来有望な選手を発掘育成することを目的とする。

　　　　　　　　　　　　　 ・山梨県馬術連盟第一次強化選手選考競技会を兼ねる

1. 競技種目 貸与馬による馬場馬術競技及び障害飛越競技

 使用する馬匹は、すべて主催者が用意する。

1. 競技方法　　　　 昨年度の選手権優勝・準優勝者をシードとする。

 （１）予選競技：ＪＥＦ馬場馬術競技A２課目2013（2021年更新版）

シードを加えた上位4名が決勝競技に進むものとする。

※昨年度　優勝：狐塚菓伶、準優勝：中嶋舞

 （２）第４2回山梨県少年馬術選手権大会決勝競技（選手4名）

(2-1)JEF馬場馬術競技L1課目2013（2021年更新版）

(2-2)障害飛越競技：基準表A238条2-1、ハンターシート

　 障害個数１０個以内H100cm以内、W120cm以内、分速３５０ｍ

＊競技形式はエントリー及び提供馬匹の状況により、変更する場合がある。

＊ハンターシートとは

　 騎手姿勢、決められた間歩での走行と飛越、正しい手綱捌き、正しいスピード感覚、馬との調和

　 各項目10点満点で採点を行う(50点満点)

　　障害減点が出た場合、得点より減点し、採点数の高い者を上位とする

1. 競技規定 　日本馬術連盟制定の一般規程及び貸与馬規程を準用。

９．順位決定方法 （1）予選競技

勝敗決定方法は次の順序で決定する。

①同一馬匹の騎乗者のうちそれぞれ順位点をつけ、合計順位点が低いものが勝ち上がりとする。

②①が同点の場合

・馬場馬術競技は総得点率が高い者が勝ち上がりとする。

（２）の選手権競技は、次の順序で順位を決定する。

①馬場馬術競技、障害飛越競技それぞれの順位点を合計し、合計得点の低い者を上位とする。

②①が同点数の場合は、障害飛越競技の総減点の少ないものを上位とする。

③②が同点数の場合は馬場馬術競技の総得点率の高い者を上位とする。

④③でも同じ場合は同位とする。

【順位点】　１位：１点、　２位：２点、　３位：３点、　４位：４点・・・・・・

１０.表彰 選手権競技の１位の者を選手権者とし、選手権トロフィー

を授与するとともに市川杯を授与する。また、3位までを入

賞とし賞状及びメダルを贈る。

１１打合せ会 日時は後日連絡

場所：山梨県馬術競技場　本部棟2階会議室

１２.競技日程 日程は後日連絡

　　　　　　　　　　　　　　　　※小淵沢トライアル２０２１と同時開催のため

１３.参加料・締切日 参加料：1名　５，０００円　締切日：**１１月１7日（水）**

**＊**締切厳守のこと。以降の追加は認めません。

１4.申し込み方法 各団体で、取りまとめ、参加申込書に記入の上、保護者承諾の誓約書を添えて、下記へ申し込んでください。参加料は、打合せ会でお支払いください。

 なお、要項等は山梨県馬術連盟ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからもﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞして頂けます。

 〒408-0044　山梨県北杜市小淵沢町１００６０－３

 　　　　　　　　　　　　　山梨県馬術連盟　宛

　　　　　　　　　　　　　　　　Email:umaya@nns.ne.jp　　Fax　　0551-36-6311

　　　 Tel:　0551-36-3798（事務局：広部）

１５.傷害保険 参加者は何らかの傷害保険に加入のこと。

 主催者では、応急処置はするも、その責任は負いません。

１６.その他 （１）　競技形式は、エントリーの状況及び馬匹の状況により変更する場合がある。

 　　　　　　　　　　 （２）　参加者の服装は、競技会に相応しいものとし、防護帽を必ず着用すること。

 （３）　馬割りは、打合せ会において抽選により決定する。

 （４）　団体責任者は、参加者が競技内容に適した技量を有する者かどうか充分考慮し、

エントリーしてください。

 （５）　競技形式および予定時刻は、変更することがある。

　　　　　　　　　　　 （６）　参加選手は提供馬の手入れ等をする。